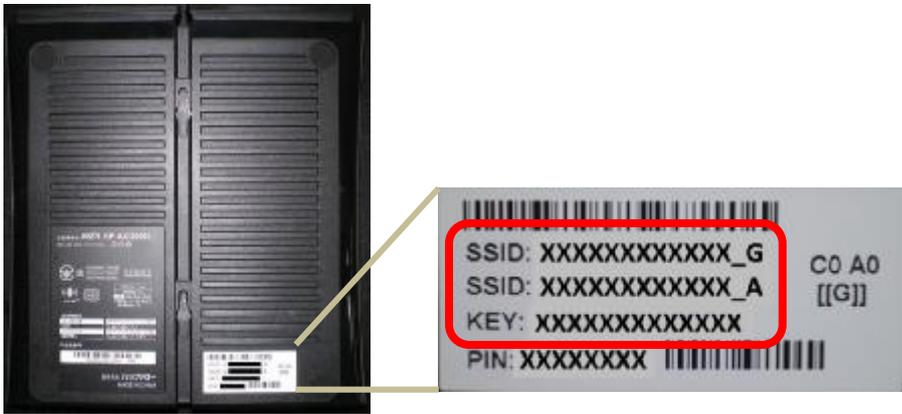


無線親機(ルーターOFF) SSID と暗号化キー(パスワード)の確認方法

第1版



本資料は、無線親機をルーターOFFで使用するお客様が、設定画面にログインし、SSIDと暗号化キー(パスワード)を確認するための手順を記載しています。(2種類の設定画面を記載しています)

<p>パターン 1</p> <p>無線親機本体にシールで記載がある場合</p>	<p>無線親機本体に SSID・暗号化キー が記載されているか確認します。</p> <p>"SSID"および"KEY"の両方が記載されている場合、その値が SSID・暗号化キー(パスワード) となります。</p> <p>例) WZR-HP-AG300H の場合</p>  <p>The image shows the back of a black wireless router. A yellow callout line points from a label on the bottom right of the router to a magnified view of the label. The magnified view shows a barcode at the top, followed by the text: SSID: XXXXXXXXXXXX_G, SSID: XXXXXXXXXXXX_A, KEY: XXXXXXXXXXXX, and PIN: XXXXXXXX. To the right of this text is the code 'C0 A0 [[G]]'.</p>
<p>パターン 2</p> <p>本体に「KEY」を記載したシールがない場合</p>	<p>AOSS や WPS で設定した SSID、KEY(暗号化キー) を確認します。</p> <p>SSID と KEY(暗号化キー)を確認するためには、無線親機にネットワーク接続できている無線パソコンまたは有線パソコンが必要です。</p> <p>手順 1 無線親機の設定画面を表示します。</p> <p>スタートメニューよりコントロールパネル画面を開き [ネットワークの状態とタスクの表示] をクリックします。</p>  <p>The image is a screenshot of the Windows Control Panel window. The title bar reads 'コントロールパネル'. The main content area is titled 'コンピューターの設定を調整します'. There are two columns of icons. The icon for 'ネットワークの状態とタスクの表示' (Network status and tasks) is circled in red.</p>

[ネットワーク接続] の画面が開きますので、右の [ワイヤレスネットワーク接続] をマウスの「右ボタンで右クリック」します。

「右クリック」をしますと、リストが表示されます。
最下部の [プロパティ] を選択し、クリックします。

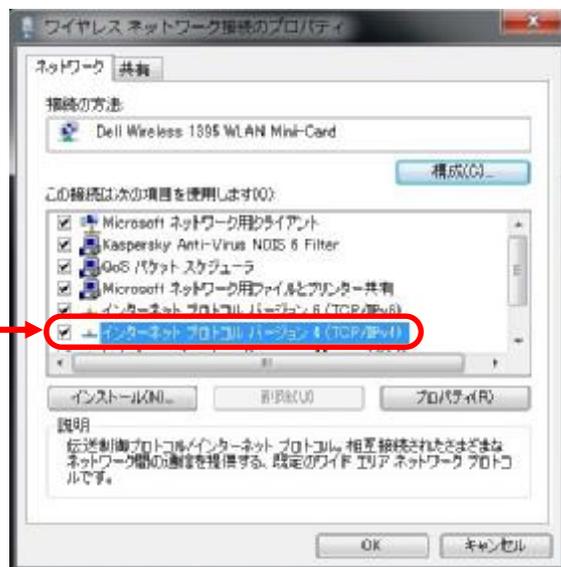


プロパティ画面を開いた時

一番上の [Microsoft ネットワーク用クライアント] という部分の文字が青地に白色文字で反転しています。

[インターネットプロトコルバージョン4] の部分にマウスの矢印を合わせて、1度クリックします。

青地で文字が右図のように「白色反転」しますので、次に2回続けてクリックして IP アドレスの設定画面を開きます。

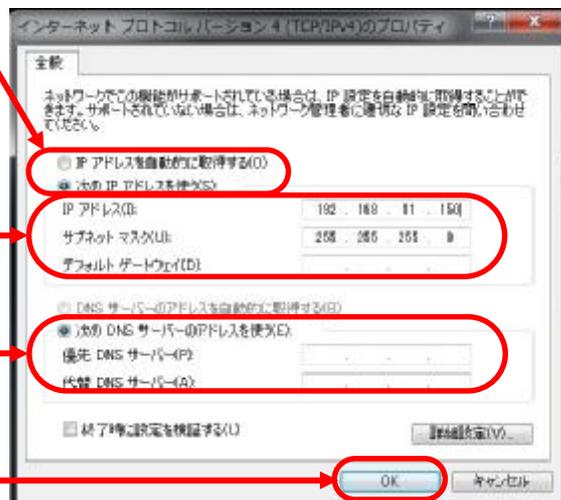


「IP アドレスを使う(S):」を選択します。

IP アドレス [192 .168 .11 .150] と入力
サブネットマスクは自動入力されます。
デフォルトゲートウェイは空欄のまま

優先 DNS サーバー、代替 DNS サーバーとも空欄のままにします。

最後に [OK] をクリックします。



Internet Explorer 等 のインターネット閲覧用ソフトを開きます。

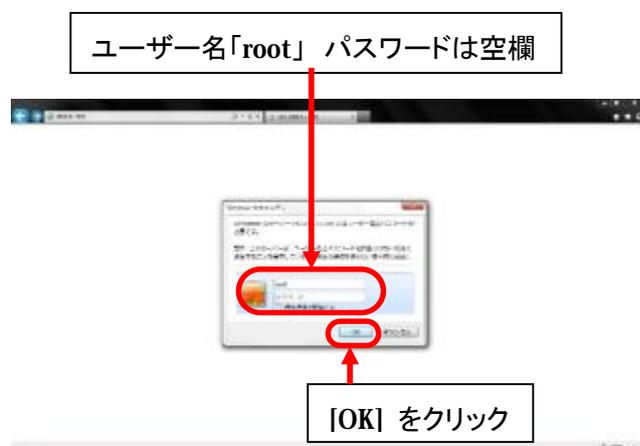


インターネット閲覧用ソフト画面の「URL 入力欄」に 192 から始まる 4 つの固まりに区切られた数値を入力し「ENTER」キー を押下げます。



右図のようなユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されます。

ユーザー名欄に「root」を入力し、パスワード入力欄は空欄のまま [OK] をクリックします。



手順 2 手順 1 で開いた設定画面により、確認方法が変わります。



この画面が表示された場合は「パターン 2-1」へお進みください



この画面が表示された場合は「パターン 2-2」へお進みください

パターン
2-1

設定画面 TOP に表示される AOSS/WPS ボタンの色により確認手順が異なります。



※画面は一例です。

※WPS ボタンは WPS 対応の機種のみに表示されます。

【AOSS ボタンが青色の場合】

1)  をクリックします。

2) 設定内容が表示されます。

無線方式ごとに暗号化レベル・SSID・暗号化キー（事前共有キー）が表示されます。

「(現在使用中)」と表示された箇所の SSID・暗号化キーを確認します。

現在のセキュリティ情報 802.11g

暗号化レベル	WPA-PSK-AES (現在使用中)
SSID	000C43305240
暗号化キー	1234567890123
暗号化レベル	WPA/WPA2-PSK-mixed (現在使用中)
SSID	000C43305240-2
暗号化キー	1234567890123

暗号化レベル	WEP128
SSID	000C43305240-3
暗号化キー	1234567890123 (送信キー)
	1234567890123
	1234567890123
	1234567890123

暗号化レベル	WEP64
SSID	000C43305240-4
暗号化キー	12345 (送信キー)
	12345
	12345
	12345

*画像は一例です。

*WEP64/WEP128 の場合は暗号化キーは 4 行のうち、一番上を確認します。

<p>【WPS ボタンが青色の場合】 【AOSS/WPS ボタンが両方とも青色の場合】</p> 	<p>1)  をクリックします。 2) "11a" または "11g" の "SSID" "暗号鍵" (暗号化キー) の値を確認します。</p>	<table border="1" data-bbox="592 315 1334 439"> <tr> <td rowspan="3" style="background-color: #c8e6c9; text-align: center; vertical-align: middle;">11g</td> <td>SSID</td> <td>XXXXXXXXXXXXXXXXXX</td> </tr> <tr> <td>セキュリティ</td> <td>WPA-PSK AES</td> </tr> <tr> <td>暗号鍵</td> <td>XXXXXXXXXXXXXXXXXX</td> </tr> </table> <p>*SSID、暗号鍵に値がない場合は "AOSS/WPS ボタンが灰色の場合" の手順をご確認ください。</p>	11g	SSID	XXXXXXXXXXXXXXXXXX	セキュリティ	WPA-PSK AES	暗号鍵	XXXXXXXXXXXXXXXXXX
11g	SSID	XXXXXXXXXXXXXXXXXX							
	セキュリティ	WPA-PSK AES							
	暗号鍵	XXXXXXXXXXXXXXXXXX							
<p>【AOSS/WPS ボタンが両方とも灰色の場合】</p> 	<p>■DWR-HP-G300NH、WHR-G300N、WHR-G301N、WHR-HP-G300N、WHR-HP-GN、WZR-HP-G300NH の場合はマルチセキュリティ機能を有効にして、SSID・暗号化キーを設定します。</p> <p>マルチセキュリティ機能の設定方法は、「[アンサーID: 715] AOSS を使用せずマルチセキュリティー機能を有効にする方法」をご確認ください。</p>								
		<p>■上記以外の製品の場合</p> <p>SSID は、無線親機本体に記載のある「00」で始まる 12 桁または 14 桁の値です。SSID の記載場所は、製品添付のマニュアルをご参照ください。</p>							

ボタン
2-2

1) [アドバンス(詳細設定)] ボタンをクリックし [管理]－[AOSS] を開きます。



2) [AOSS] 画面の [現在の暗号化情報] 項目もしくは [現在のセキュリティ情報] 項目に SSID (ESSID) および暗号化キー (WEP/TKIP/AES) が表示されます。

[現在の暗号化情報] 項目もしくは [現在のセキュリティ情報] 項目の画面に「現在設定されている AOSS データはありません」と表示される場合は、暗号化キーを手動で設定しているか暗号化キーを設定していません。

※暗号レベルが 4 種類表示されている場合「(現在使用中)」と表示された箇所の SSID・暗号キーを確認します

【 WPA-PSK(TKIP/AES) の場合】

現在の暗号化情報

現在の暗号化レベルとセキュリティ情報は以下の通りです。

暗号化レベル	AES
ESSID(SSID)	1515325A35F748DB61E55F020BA4AE88
事前共有キー	beae0c2f8be6b23e35608b5f74a155591a0384388e95014c21fc467c0ba6014

※[AOSS] で設定された事前共有キーは小文字のアルファベットと数値の組み合わせになります

※事前共有キーを手動で変更する場合はアルファベットの大小文字が区別されますので、大文字の「アイ(I)」と小文字の「エル(l)」など間違いやすい文字を使用する際には注意が必要です

	<p>【WEP の場合】</p>	<p>現在の暗号化情報 </p> <p>現在の暗号化レベルとセキュリティ情報は以下の通りです。</p> <table border="1" data-bbox="662 273 1281 452"> <tr> <td>暗号化レベル</td> <td>WEP128</td> </tr> <tr> <td>ESSID(SSID)</td> <td>38FBEBBD618D790A40F3CB7314A951D5</td> </tr> <tr> <td>暗号化キー</td> <td> DCE3E0A24DD035D32E3B84A240 EC6B3C587A1FF04A2058195517 701429EBED06D6C2A11D94D0E5 CE03796F4487DD88BF46A0B595 </td> </tr> </table> <p>※暗号化キーは 4 行のうち一番上を使用してください。</p> <p>※WHR2-A54G54 には「IEEE802.11a」と「IEEE802.11g」2つの無線モードがあります。また、無線モード(802.11aと802.11g)ごとに ESSID(SSID)・暗号化キー(事前共有キー)があります。</p> <p>※暗号化キーを手動で変更する場合はアルファベットの大文字と小文字が区別されますので、大文字の「アイ(I)」と小文字の「エル(l)」など間違えやすい文字を使用する際には注意が必要です</p>	暗号化レベル	WEP128	ESSID(SSID)	38FBEBBD618D790A40F3CB7314A951D5	暗号化キー	DCE3E0A24DD035D32E3B84A240 EC6B3C587A1FF04A2058195517 701429EBED06D6C2A11D94D0E5 CE03796F4487DD88BF46A0B595
暗号化レベル	WEP128							
ESSID(SSID)	38FBEBBD618D790A40F3CB7314A951D5							
暗号化キー	DCE3E0A24DD035D32E3B84A240 EC6B3C587A1FF04A2058195517 701429EBED06D6C2A11D94D0E5 CE03796F4487DD88BF46A0B595							

無線親機 SSID と暗号化キー(パスワード)の確認方法は以上となります。